

文京区補助金等チェックシート（実績検証用）

所属 子ども家庭部子育て支援課子ども施策推進担当  
 問合せ先 03 - 5803 - 1256

6年度調査

1 補助金の名称等

補助金の名称	ふたごちゃん・みつごちゃん家事・育児サポート利用料助成金					
根拠規定等	ふたごちゃん・みつごちゃん家事・育児サポート利用料助成金交付要綱					
創設年月	令和	3	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕
						3年
終了予定年月						
見直し年月	令和	6	年	4	月	経過年数 〔自動計算〕
						0年
見直しの内容	事業名を、「多胎児家庭サポーター事業」から「ふたごちゃん・みつごちゃん家事・育児サポート」へ変更した。					
予算科目	款	項	目	大事業	中事業	計画事業番号
	05民生費	04児童福祉費	04児童福祉事業費	09ベビーシッター等子育て支援事業	02多胎児家庭サポーター事業利用料助成	21
補助金の種別	<input type="checkbox"/> 奨励的補助 <input type="checkbox"/> 施設運営補助 <input checked="" type="checkbox"/> 扶助的補助 <input type="checkbox"/> 投資的補助 <input type="checkbox"/> 利子補給					

2 補助金の概要

補助目的	多胎児の育児に伴う身体的・精神的負担等、多胎児家庭特有の困難に対して、現行の子育て訪問支援券に加え、家事支援ヘルパー等の利用料助成による支援を行うことで、多胎児家庭が安心して子育てできる環境を整備する。					
補助事業等の内容	3歳未満の多胎児を養育する家庭が利用した家事支援ヘルパー等の利用料について、東京都の「とうきょうママパパ応援事業（多胎児家庭サポーター事業）」の範囲で助成する。					
補助対象経費の内容	ベビーシッター・家事支援ヘルパー・産後ドゥーラ（産前産後の母親に寄り添い、家事や育児をサポートする産後ケアの専門家）の利用料を対象とし、保護者不在時の子どもの一時預かりについては対象外とする。1世帯当たり2,700円/1時間を補助対象経費とする。					
補助事業者等	<input checked="" type="checkbox"/> 区民 <input type="checkbox"/> 地域活動団体 <input type="checkbox"/> NPO（特定非営利活動団体） <input type="checkbox"/> 事業者 <input type="checkbox"/> その他 [特定の相手方に補助している場合は具体的に記入]					
補助金の算出	<input type="checkbox"/> 定率〔補助率〕 <input type="checkbox"/> 定額〔補助額〕 <input checked="" type="checkbox"/> 補助単価〔補助単価 2,700円 単位 1時間当たり〕 <input checked="" type="checkbox"/> その他 [その他の場合は具体的に記入] [定額又は補助単価の場合は金額設定の考え方を具体的に記入] 東京都の「とうきょうママパパ応援事業補助金交付要綱」とおり					
公募の状況	ホームページ、区報、SNS、チラシにより周知する。					
実績報告書時における用途の確認方法	<input checked="" type="checkbox"/> 領収書 <input type="checkbox"/> 契約書 <input type="checkbox"/> 決算書 <input type="checkbox"/> 成果物 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <small>（「ふたごちゃん・みつごちゃん家事・育児サポート 利用料助成金交付申請書兼口座振替依頼書（申請者以外の口座を指定する場合は委任状も）・利用明細書」）</small>					
補助・単独の状況	<input type="checkbox"/> 区単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助（区上乗せ無し） <input type="checkbox"/> 補助（区上乗せ有）	負担割合	区	国	都	10/10 補助対象者
		上乗せの内容・理由				

3 交付実績

（件、千円）

項目	3年度(決算)	4年度(決算)	5年度(決算)	6年度(予算)
交付(見込み)件数	41	60	65	77
決算(予算)額	3,559	4,708	6,961	7,151
国庫支出金	0	0	0	0
都支出金	3,559	4,708	6,961	7,151
その他	0	0	0	0
一般財源	0	0	0	0
交付実績の特記事項				

4 補助金の交付の適否に関する基準〔○:適合、△:適合しているが課題あり、×:不適合、-:非該当〕

項目	内容	判定	判定の理由(△、×の場合のみ記載)
必要性(公益性)	補助事業等が、社会情勢や区民ニーズに適合しているか	○	
	基本構想、総合戦略、個別計画等の区の政策に適合しているか	○	
	区と区民等の役割分担の中で、区が補助すべき事業であるか	○	
	実施しなかった場合に大きなマイナスの影響が生じるか	○	
公平性	補助要件に該当する補助事業者等であれば、誰でも補助金の申請をする機会が確保されているか	○	
	交付先は適正な手続きによって決定されているか	○	
効率性(有効性)	補助金の交付以外の代替策はないか	○	
	補助金の交付による効果が認められるか	○	
	補助金額に見合う具体的効果が認められるか	○	
適正性(適格性)(妥当性)※個人等の補助金については不要	事業実施の効果が広く区民に還元されているか	○	
	法令等に抵触していないか	-	
	団体等の活動内容が補助目的と合致しているか	-	
	団体等の会計処理や補助金の使途が適正か	-	

5 効果、課題及び今後の方向性

効果	当該助成金により、安心して子育てをする環境を整備することで、多胎児を養育する家庭特有の困難を軽減することに繋がっている。
課題	申請者が申請時に必要な書類が複数あり、還付払いのために補助金の交付まで一定期間を有する等の課題がある。
今後の方向性	都と協議を重ね、更に利用しやすい事業を目指し、子育て世帯の負担を軽減する取組として推進していく。